

2017¹月



原水協通信

日本原水爆禁止日本協議会

発行人 赤松宏一

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話 (03)5842-6031

FAX (03)5842-6033



原水爆禁止大阪府協議会 大阪府中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 tel(06)6765-2552 fax(06)6765-2837

2017年を歴史的飛躍の年に

被爆者は今年も署名、証言がんばります

「寝屋川原 爆被害者の会」からの署

明けましておめでとうございます。新年早々「寝屋川市原爆被害者の会」を訪問させていただきました。二〇一五年NPT再検討会議のニューヨーク行動には、四名の代表が参加。大阪、全国の代表団の先頭に立ち世界の仲間を励ました。今、世界で取り組む「ヒバクシャ国際署名」は四千筆を突破。この元気の秘密をインタビューしました。

「八月のあの日」出版が大きな力に

二〇〇八年に、被爆証言集「八月のあの日」を出版・編集委員だった松山五郎さんがエピソードを語ってくれました。「文章を書くことが大

変。遺書を残してくれ、と言つて説得したんです」。この証言集の完成で、活動が活発化。会長

の山川美英さんは東京での大使館回りを振り返ります。「せつかく作ったのだから、世界の人に読んでもらおうと大使館回り

世界の仲間と核兵器のない世界を

二〇一五年ニューヨーク行動に、百五十万のカンパを集め、四人の代表を派遣。代表だった山下しのぶさん、山口壽美子さんが当時を振り返ります。

「感動的だったのは、一万人のパレード。世界の仲間と連帯しているというすばらしいパレードでした。毎日、国連前で

名は四千筆を超えました。十五歳の夏、広島で見た地獄のような光景を若者に伝える時だと高野富美子さんが強調されます。

「八月のあの日」の英語版を売りました。毎日歩いて歩いてなので、ニューヨーク(？)と、松山さんが言うので大笑いでした」と、元気な笑い声が響きました。

今こそ出番です がんばりましょう

山川会長が続きました。「国連で初めて核兵器禁止条約の国際会議が開かれる今年こそ、被爆者の出番です。寝屋川市の福祉協議会も署名に賛同。幅広い取り組みでこの署名をがんばる時です。奮闘しましょう。



☆前列左から高野さん、山川さん、松山さん
☆後列左から山下さん、今井さん、山口さん

を決意。大使館によつて歓迎されたり冷たかったりいろいろでした。世界のヒバクシャとしての自覚が生まれたいやうな気がします。

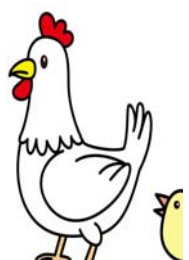


昨年の皆様のご活躍に心から敬意と感謝申し上げます。被爆者の心からの叫びは、「ヒバクシャ国際署名」運動となり、今や内外に大きなうねりを作り出しています。昨年の国連総会では、核兵器全面禁止条約の交渉開始を求める決議が採択さ

今年もよろしく

お願い申し上げます

原水爆禁止大阪府協議会 理事長 岩田幸雄



スタートします。国連史上初めてのことで。被爆者を先頭に私たちが草の根の力で国際政治を動かし、核兵器のない世界を実現しましょう。

ついに、国連総会で採択し3月開催に

日本はまた反対票



ニューヨークで開かれていた国連総会は、十二月二十三日深夜、十月末総会第一委員会で採択していた核兵器禁止条約を交渉する会議を開催する決議を採択しました。歴史的の第一歩といえます。採決の結果は、賛成133カ国、反対35、棄権13。核兵器保有の5大国の米英仏中ロのうち中国のみ棄権し、ほかは反対しました。インド、パキスタンは棄権。北朝鮮は欠席しました。日本政府は、十月二十七日の第一委員会での採択に反対し、大きな国際批判にさらされました。しかし、今回の国連総会採択でも核兵器保有国と足並みをそろえて、またもや反対票を投じました。「世界で唯一の被爆国が反対をした」ことは、国内外から糾弾する声が上がっています。日本原水協国際部によると、賛成票が減ったのは、(十カ国)金曜日深夜の採決だったためクリスマス休業に入った国連代表部があったためだと、指摘しています。三月二十七日、六月十五日の二期開催となり大阪原水協も取り組みの構築が求められています。

2017年関西原水協学校・奈良

☆2017年1月28日(土)29日(日)、奈良で「2017年関西原水協学校」が開催されます。歴史的な年にふさわしい豪華講師陣から深く学びましょう。

☆第1日目 1月28日(土)

- 第1 講義 川田忠明・日本原水協全国担当理事
「北東アジアにおける平和と非核化の展望」
- 第2 抗議 藤原精吾・ノーモア・ヒバクシャ訴訟
弁護団長
「被爆者の現状とノーモア・ヒバクシャ訴訟の展望」

☆第2日目 1月29日(日)

- 第3 講義 安井正和・日本原水協事務局長
「核兵器のない世界のとびらを開こう」
(2017年の原水協の活動)

※新年号同封の申し込み用紙でFAXを!

参加申し込みを急いで!



☆会場まで二日間の20キロ平和行進

ミンダナオでも平和行進

私たちと平和運動を取り組む尾川寿江さん(コールドピンク)からフィリピンからの便りが届きました。十二月十五日から十八日まで、フィリピンミンダナオ島で「ピースサミット」が開かれ、尾川さんとともに、毎年のように国民平和行進や世界大会に参加されるコラソンさんファミリー(コラソンさんマラヤさん、マギティングさん)も合流。会場となったサザンクロス・カレッジまで、二十キロの行程を二日間かけて平和行進。コラソンさんたちの「日本の平和運動を学ぼう」の提案からでした。

2017年1月新春宣伝行動

1月6日(金) 12時~13時

(実施場所:梅田ヨドバシカメラ前)